

～長崎四丁目地区の歴史～ Vol.3

商店街は踏切から真っ直ぐ幼稚園に向かう道と、八百屋、薬局のある角と直交する、所謂、十字街が賑わっていました。妹が地元の小・中学校だった関係で商店の友達も多く、又、お店同志も皆、和気あいあいという雰囲気でした。十字街を真っ直ぐ突き抜けて行くと、近くに立教大学の野球グラウンドがありました。誰でも何時でも自由に入って、バックネット越しに練習を見たものでした。勿論、あの長嶋選手もいました。東京六大学戦で立教が優勝した時には、長嶋・杉浦・本屋敷の乗ったオープンカーが十字街を行進し、我々も提灯をかざしてその列に加わったものでした。

一方、駅の南側には長崎銀座商店街が今と同じように賑わっていました。当時は映画全盛の時代でこの地区には2軒もの映画館があり、一軒は時代劇中心の長崎東映、もう一軒は洋画と大映系の平和シネマで、私はませていたのか当時の名女優・山本富士子が出演する平和シネマによく通ったものです。あの名画“小鹿物語”にも随分泣かされました。駅南口広場の縁日はいつも凄い賑わいで、子供心にも本当に楽しみの一つでした。まだ、テレビなど珍しかった時代、広場の端に建てられた櫓上の公衆テレビには力道山のプロレスが始まる時間になると、大勢の人が集まり、もう釘づけで眼をこらし、皆口々に声援を送ったものでした。

＊ 長崎四丁目地区の歴史エピソードや写真を募集しています！
お持ちの方は、ページ下に記載の問い合わせ先までご連絡ください！ ＊

運営委員 I.Y

今後の予定

■次回の協議会

日時：
平成30年9月18日（火）
19時～20時30分

会場：
長崎4丁目町会事務所
（長崎4丁目25）

編集後記

協議会各部会が始まりました。歴史・文化、環境、商業地域と「まちづくり」の基礎の検討に入ります。しかしそれらが何の為に検討なのか、議論は並行して必要となります。その為に必要な専門家や違った視点がまだまだ足りません。そこで私たち広報の登場です。共にまちづくりを考えたい人が協議会に接続しやすいように、様々な方法で情報発信を検討しています。目を通していただけるような発信を心がけていきますので、ぜひご注目下さい。

広報会報部会 竹田

内容にご興味をお持ちの方は、今後の協議会へ是非ご参加ください！
将来のまちづくりについて一緒に考えて行きましょう！！



発行：長崎四丁目地区まちづくり協議会
問合せ先：豊島区都市整備部地域まちづくり課 03-3981-0489（直通）
編集協力：株式会社地域計画連合

長崎四丁目地区まちづくり協議会

平成30年7月発行

まちづくり Report No.3

“にぎわいと閑静が調和する 暮らしやすいまち 東長崎”

協議会の活動報告

まちづくり提言を区長へ提出しました

平成30年5月21日（月）高野豊島区長へ”まちづくり提言”を提出致しました。当日は、協議会側から会長、副会長、区側から高野区長、宿本副区長が出席し、まちづくり提言の主旨・内容の説明等、これからの”長崎四丁目地区まちづくり”についての意見交換を行い、これから10年、20年後を踏まえた、”まちづくり”の第一歩を踏み出しました。これからは、区と協働して皆様方から戴きましたご意見ご要望を具体化して行く活動を行ってまいりますので、今後とも”より良いまちづくり”に会員皆様方のご協力ご鞭撻をお願い申し上げます。

なお、平成30年4月1日附をもって「長崎四丁目地区まちづくり協議会」が正式に認定されましたことをご報告申し上げます。

まちづくり提言の提出

日時：平成30年5月21日（月）

場所：豊島区 区長応接室

当日の流れ：

1. 開会のあいさつ
2. 出席者の紹介
3. まちづくり提言の説明
4. 提言書の提出
写真撮影
5. 懇談・意見交換
6. 閉会のあいさつ



▲まちづくり提言書



豊島区長への「まちづくり提言」は、本協議会を設立するにあたり、町会の皆様から頂いたご意見ご要望をまとめて区長へ提言したものです。その皆様の思いが全て叶うものではありませんが、いくつかでも実現できるよう、協議会として知恵を働かせて参ります。「より良いまちづくり」のために、今後とも積極的なご参加をご期待申し上げます。

会長 安齋

各部会で検討を行っています

現在、歴史・文化部会、環境部会、商業地域部会、広報会報部会の4つの部会に分かれて、各テーマごとの検討を行っています。今後も月1回の開催を目途に、同様の検討を行っていきます。
ここでは、各部会での検討内容の一部をご紹介します。

歴史・文化部会

■活動テーマは「掘り起こし」

- ⇒地域の歴史や文化を掘り起こすことで、今後のまちづくりを考える。「温故知新」の考え方。
- ⇒歴史・文化を掘り起こすことで、他の部会の活動のヒントにもなるように模索する。

■「住む」とはどのようなことか

- ⇒「住む」ということは、その地域でどのように生活を楽しむかということ。個人の価値観と地域の対応力の相対関係でもあるため、どのあたりに重心を置くべきか、議論していく。



部会の開催予定

偶数月第2火曜日に開催しています！

部会長 斎藤

環境部会

■明るく住みやすい街

- ⇒地域住民が気楽に集まれる広場や公園、イスやベンチ、オープンカフェなど。
- ⇒高齢者や一人暮らしの方などが利用するお風呂屋さんがあると良い。

■街のイメージづくり

- ⇒街の標識に緑色を多く取り入れる。
- ⇒172号線沿道の景観づくり、北口駅前の街づくりとの連携、モンパルナス、旧アトリエ村らしいイメージづくり。

■わかりやすい標識やルールづくり

- ⇒外国語標記の標識の作成や、トラブル防止のための決まり事の作成。



部会の開催予定

適宜開催しています！

部会長 高崎

商業地域部会

■どのような商店が必要か

- ⇒各世代が集えるような業種の出店を促し、街の魅力を高めたい。
- ⇒子育て世代の方も増えてきているため、商店街の空き店舗に子育てサロンやカフェを誘致できると良い。
- ⇒地域から銭湯がなくなり、特に年配の方が不便を感じている。

■イベント時に使えるスペース

- ⇒お祭りなど、イベントを開催する際のスペースが手狭であるため、公園などの広いスペースがあると活気もあって良い。



部会の開催予定

毎月第1火曜日に開催しています！

部会長 新井

広報会報部会

■人集めの方法

- ⇒長崎4丁目を中心にして他のまちと連携しながら、まちづくりをしていく必要がある。そのための人集めの方法について検討する。
- ⇒SNSを活用する場合、管理規則等が協議会の方向性からずれないように、ニュース記事の掲載などを主として考える。

■ニュースの内容

- ⇒街のイベント情報や既にある団体の活動を紹介するなど、地域と連携した紙面構成を検討できると良い。



部会の開催予定

適宜開催しています！

部会長 竹田

今年度の進め方

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
協議会の開催			6/19			9/18		●		●		●
歴史・文化部会 環境部会 商業地域部会 広報会報部会			月1回程度（適宜開催）									
ニュース発行				●					●			●
区長提言		5/21										
まちづくり計画検討								素案提示				策定
長崎地区協議会における 情報・意見交換（予定）												●

- ・具体的なまちづくりの検討は部会を中心に行い、協議会は検討経過の報告の場としています。
- ・部会の運営については、年度前半は事例等資料等収集、現時点での個々の課題について検討、後半はまちづくり計画案の提示に対する意見交換、実現化方策の検討などを行います。

駅前ニュース

東長崎駅北口周辺地区では、5月30日に第5回協議会を開催しました。前回に引き続き事業計画の素案をまとめるにあたっての前提となる駅前地区のまちづくり方針を定めるため、将来のまちのイメージ等を検討しました。

今回はグループ単位に分かれて議論しましたが、出席された方は地区内で生活を営んでいる方と、地区外の方とがほぼ半数ずつでしたので、それぞれの観点から新たな駅前のまちなみへの期待の意見が出されました。地域に貢献することも念頭におきながら、事業計画の素案をまとめているところですので、どうぞよろしくお願いします。



▲当日の様子

東長崎駅北口周辺地区共同化事業協議会 事務局

「東長崎駅北口周辺地区共同化事業協議会」
からのご報告です！